



県土整備部における 地球温暖化対策の取組

令和6年11月

福岡県県土整備部県土整備企画課

地球温暖化対策実行計画 施策体系(緩和策)

温室効果ガスの排出削減と吸収源対策(緩和策)	温室効果ガスの排出削減	
	再生可能エネルギー等の導入拡大・利用促進	再生可能エネルギーの導入の促進
		再生可能エネルギーの利用の促進
		水素エネルギー利活用の推進
	省エネルギー対策の強化	運輸(自動車)における取組
		家庭における取組
		オフィスビル・店舗・中小企業の工場等における取組
		公共施設における取組
		農林水産業における取組
	温暖化対策に資する取組の促進	循環型社会の推進
環境教育の推進		
国際環境協力の推進		
CO ₂ 以外の温室効果ガス排出削減の推進		
吸収源対策		
森林の保全		
都市の緑化		
二酸化炭素固定化のための県産木材の長期的利用		
農地土壌炭素吸収源対策		



福岡県

《県土整備部》

【資料1】

【資料2】

【資料3】

【資料1】 苅田港におけるCNP形成イメージ



資料:福岡県CNP計画検討会より抜粋

【資料2】 自転車通行空間の整備



資料:2023福岡県の道路「道」より抜粋

【資料3】 トンネル照明のLED化



資料:県土整備行政の概要(R4)より抜粋

地球温暖化対策実行計画 施策体系(適応策)

気候変動の影響への適応 (適応策)	農林水産業に関する対策	
	水環境・水資源に関する対策	【資料1】
	自然生態系に関する対策	【資料2】
	自然災害・沿岸域に関する対策	【資料3】
	健康に関する対策	
	産業・経済活動に関する対策	
	県民生活・都市生活に関する対策	【資料4】
	分野を横断した施策	

【資料1】 湯水対策(雨水の利用・節水意識啓発キャンペーン)



資料:県土整備行政の概要(R6)より抜粋

【資料2】 海岸の侵食対策(突堤工)



資料:
 県土整備行政の概要(R6)より抜粋

【資料3】 流域治水プロジェクト

＜県内の流域治水協議会圏域図＞



＜プロジェクト取組事例＞

福岡・前原・那珂圏域 流域治水プロジェクト【取り組みの紹介】 福岡県

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策 福岡・前原・那珂圏域 流域治水プロジェクト【取り組みの紹介】
 ~大津文化の玄関口として発展してきた地域を水災害から守る圏域が一体となった流域治水の推進~

リアルタイム防災情報の共有 水位計・雨量計・河川監視カメラの設置 (福岡県の取り組み)

- 福岡県では、危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラの設置を進めています。
- 河川水位、雨量、河川監視カメラ、ダム情報など避難判断に資するリアルタイム情報をインターネットで配信しています。

取り組み内容の説明

①「福岡県総合防災情報」にアクセス
<http://sohoku-bosei.pref.fukuoka.lg.jp/gis/info/top/menu>

②メニューから危機管理型水位計をクリック
 →危機管理型水位計一覧表から水位計を選択

③メニューから河川カメラ情報をクリック
 →表示エリアから市町村を選択
 →表示したい画像上でカメラ画像表示を選択

④メニューから雨量計をクリック
 →雨量計一覧表から雨量計を選択

⑤メニューから河川監視カメラをクリック
 →河川監視カメラ一覧表から河川監視カメラを選択

⑥メニューから河川監視カメラをクリック
 →河川監視カメラ一覧表から河川監視カメラを選択

⑦メニューから河川監視カメラをクリック
 →河川監視カメラ一覧表から河川監視カメラを選択

⑧メニューから河川監視カメラをクリック
 →河川監視カメラ一覧表から河川監視カメラを選択

資料: 福岡県HPより抜粋

【資料4】 水道耐震化



資料: 県土整備行政の概要(R6)より抜粋